令和4年度沖縄県青少年フレンドシップイン九州実施要綱
～九州に伝え、九州から学ぶ～

1. 事業の目的

次代を担う青少年に対し、体験活動及び共同生活の中から自主性及び協調性を養い、併せて生きる力を育てることによって、青少年の基本的な人格の形成と自立の確立を促すとともに、青少年の健全育成活動の原動力となることを目的に実施する。

2. 事業の概要

(1) 名　称　　令和4年度沖縄県青少年フレンドシップイン九州

(2) 主　催　　(公社)沖縄県青少年育成県民会議

(3) 共　催　　沖縄県、沖縄県教育委員会

(4)　後　援

沖縄県市長会、沖縄県町村会、沖縄県市町村教育委員会連合会、沖縄県小学校長会、沖縄県中学校長会、沖縄県高等学校長協会、沖縄県子ども会育成連絡協議会、沖縄県PTA連合会、沖縄県高等学校PTA連合会、沖縄県婦人連合会、琉球新報社、沖縄タイムス社、宮古新報社、宮古毎日新聞社、八重山毎日新聞社、八重山日報社、NHK沖縄放送局、琉球放送、沖縄テレビ放送、琉球朝日放送、ラジオ沖縄、エフエム沖縄（順不同）

(5) 日　程　　令和4年7月30日(土) ～ 8月3日(水) （4泊5日）

(6) 訪問地　　熊本県

(7) 参加人員及び団構成

ア　参加人員　107人

（内　訳）(ｱ) 一般団員　　県内に在住する小学5．6年生　　72人
　　県内に在住する中学生（副班長）　12人
　　(ｲ) 班　　長　　県内に在住する高校生　　12人
　　(ｳ) 役　職　員　　団長1人、副団長兼事務局長1人、事務局職員11人（内看護師2名）

イ　班　構　成　　14班〔1班8人＝小学生6人、中学生（副班長）1人、
　　高校生（班長）1人で編成する〕

(8) 活動内容

月　日	交通機関	活　動　内　容	宿　泊
1　日　目 7月30日（土）	航空機 バ　ス	・結団式 ・那覇空港～熊本空港	国立 阿蘇青少年交流の家
2　日　目 7月31日（日）	徒　歩	・自然体験（登山その他） ・キャンドルのつどい	
3　日　目 8月　1日（月）	徒　歩	・交歓交流会（熊本県児童生徒） ・号車別創作発表会	
4　日　目 8月　2日（火）	徒　歩	・自然体験・参観活動 ・お別れセレモニー ・研修のまとめ	
5　日　目 8月　3日（水）	バ　ス 航空機	・感想文、アンケート、買い物 ・熊本空港～那覇空港・解団式	

※　新型コロナウィルス感染症の影響や、その他の都合により訪問地や宿泊場所及び研修日数を変更する場合があります。

3. 募集及び選考

一般団員の募集及び選考は、別に定める「令和4年度沖縄県青少年交流体験事業募集要項」による。

4. 事前・事後研修の実施

(1) **事前研修**

一般団員内定者及び班長に対し事業概要並びに団員の心得について研修するとともに団体生活、団体活動を事前に体験させ「沖縄県青少年フレンドシップイン九州」参加者としての資質の向上を図るため、下記の地区で事前研修を実施する。

ア　沖縄本島地区（周辺離島を含む）

月　日	交通機関	活　動　内　容	場　所
7/2土）10:00 ～ 7/3（日）13:00	保護者で送迎	事業概要説明、団員の心得、レクリェーション、 体験学習準備 郷土の歴史・文化についての学習	県立 石川青少年の家

イ 宮古・八重山地区

月　日	交通機関	活　動　内　容	場　所
7/3（日） 9:00～12:00	保護者で送迎	事業概要説明、団員の心得、体験学習準備 【オンライン（ZOOM）で本島地区研修とつなぐ】	県立石垣・宮古 青少年の家（予定）

ウ 補充者研修（上記研修会へ参加できなかった団員）

月　日	交通機関	活動内容	場所
7/16（土） 10:00～16:00	保護者で送迎	事業概要説明、団員の心得、レクリェーション、 体験学習準備 郷土の歴史・文化についての学習	沖縄県三重城 合同庁舎研修室

※地区内に団員内定者がいない場合は、当該地区の事前研修は開催しない。

(2) **事後研修**

「沖縄県青少年フレンドシップイン九州」の貴重な体験を生かしたその後の活動について、団員相互の情報交換を行い、学校及び地域活動の中で活動できるリーダーとしての資質をさらに高めるために、事後研修を実施する。

月　日	交通機関	活　動　内　容	場　所
10/16　（土） 13:00～17:00	保護者で送迎	本研修のまとめ学習（班ごとにレポートを作成し事業の目的と自身の成長を確認する） 報告書の配布	県立 石川青少年の家

5. 経費

(1) 一般団員（小学生・中学生）は、（55，000円）の費用を負担する。
（注：離島団員の離島⇔那覇空港の航空券代は上記費用に含まれておりません）

(2) 一般団員は、事前研修、本研修及び事後研修における会場までの交通費及び宿泊料などは、自己負担とする。

(3) 事前研修、本研修及び事後研修の実施期間中に、台風、地震等の自然災害により生じた交通費、宿泊費等の超過経費については自己負担とする。

(4) 事前研修、本研修及び事後研修の実施期間中に、団員の責任により生じた経費及び怪我・疾病等に要する経費は自己負担とする。

6. 事業の中止

台風その他のやむを得ない事情で、事業を中止した場合は、一般団員が支払った負担金の中から、一般団員のためにすでに支払った経費を除いて返還する。

なお、新型コロナウィルス感染症拡大等により事業の実施が困難と主催者が判断した場合、選考内定者には 12 月に実施予定のフレンドシップイン兵庫において、優先的に団員内定者とする。（希望者のみ）

7.旅行障害保険等

事前研修、本研修、事後研修会に参加する際に、（公財）スポーツ安全協会のスポーツ安全保険（A1）に加入する。また、本研修においては、上記保険とは別に、国内旅行傷害保険に加入する。

8. 問い合わせ先

(公社)沖縄県青少年育成県民会議　　電話（098-861-3463）　FAX（098-861-3473）
沖縄県子ども生活福祉部青少年・子ども家庭課　電話（098-866-2174）　FAX（098-868-2402）